同意書（十分に説明を受けた上での同意）

私は、歯科医師文岡　武洪に対するバイ・ディジタル・Oーリング・テストによる検査と対処を、この同意書によって許可します。
私は、Oーリングテストに関する書籍等を熟読し、下記の事柄につき理解しております。

＜記＞

バイ・ディジタル・Oーリング・テストは、ニュヨーク在住の医師大村恵昭教授により、脳循環と握力に関する研究をヒントに開発されました。

バイ・ディジタル・Oーリング・テストは、筋力変化で身体異常部を判断し、有効治療法を確立できる生理的検査法です。また東洋医学的アプローチも検討し、特に難病の治療に威力を発揮しています。

※有益な効果

①このテストによって、多くの病気が早期に発見され、それに相応しい対処も早期に進めることが出来ます。
②このテストは、身体に傷を付けることなく安全にテストを行うことが出来、肉体的苦痛を伴いません。
③このテストによって、患者さんの身体の正常／異常の内部臓器の情報を推定し、受診された医療機関による検査法（X 線、CT、MRI、PET　Scan、内視鏡検査）等の現代医学的検査法により確定診断された結果を補足します。
④このテストによって、生検・血液検査で確認する前に神経伝達物質やその他の物質の種類とその量を予測できます。
⑤細菌やウイルスなど感染をおこす可能性のある微生物の存在とその種類を推定することが出来ます。
⑥身体に摂取する以前に，特定の臓器に最適の薬剤とその量や毒性をも推測できますので、個人のもつ特殊性に合わせて対処法を確立することが可能となります。

＊心理的悪影響

①このテストでは、病状が進行するまで、現在の医学検査では検証できない場合があり、心理的負担となることがあります。
②このテストでは、患者さんの愁訴からでは予想もできない不快な検査結果が導き出される場合があり、精神的負担となるかもしれません。

＊標準的医学検査と異なる事

人によっては、薬剤の選択とその服用期間が現在の治療法とは異なる場合があり薬剤の種類や服薬期間の変更が要求されることがあります。

＊診察に当たっての要求事項

①通常の検査で異常が確認できない時、Oーリングテストにより推定される異常のある臓器及び可能性のある感染症等について十分な説明を受ける権利を有します。
②このテストを行う医師、歯科医師、鍼灸師、薬剤師の治療は、完全に私自身が理解し、納得した上で、私の責任のもとでなされなければなりません。
③このテストの手技や、疑問に対しては、細部にわたって担当薬剤師より十分説明を受けなければなりません。

以上において私は、歯科医師文岡　武洪が、バイ・ディジタル・Oーリング・テストによる検査と対処を行うことに異議はありません。文岡　武洪の検査及び対処において、個人情報保護方針に基づいてプラーバシー保護のために慎重に検査及び対処が行われることを理解します。またテストの所見を写真撮影及び記録を取る事を十分理解しており、テスト結果の医学記録保存のための写真撮影及び撮影した写真等について、プライバシーを保護された形式でのOーリングテストの研究会やOーリングテスト医学会での発表も許可します。この方法は、私の自由意志により許可されているので、検査と対処はいつでもやめることが出来ます。このテストの結果、或いは対処に対しどんな結論にもこれを行った医師・歯科医師・薬剤師・鍼灸師および研究機関を、非難・告訴いたしません。

日付　平成　　／　　／

本人氏名　　印　年齢　　歳

保護者氏名　　印

住所